

製品安全データシート

製造者情報	会 社	サンハヤト株式会社	
	住 所	東京都板橋区志村 3-26-19	
	担当部門	化学製品開発部	
	電話番号	03-3965-6310	F A X 03-3965-6310
			作成日 1999年7月2日
整理番号: SG043124			改定日 2004年3月22日 REV. 1.00

製品名(化学名、商品名等)

HFE ハヤクリン DS-255

物質の特性

単一製品・混合物の区分: 混合物 不燃性エアゾール製品

(国連番号: 1950 IMCO NO.2-1 クラス 2.2 除外)

化学名	HFE-7100	エタノール	メチルピロリドン	D-リモネン	N ₂
含有量(wt%)	90	4	4	2	噴射剤
官報公示整理番号	-	2-202	5-113,5-3371	3-2245	-
CAS No.	163702-07-6	64-17-5	872-50-4	5989-27-5	7727-37-9
EINECS	-	2005786	2128281	2278135	2317839
輸出統計品目番号	-	2207.10-000	2933.79-000	2902.19-000	2804.30-000
IMDG	-	クラス 3.2H	-	-	-
国連分類	-	3.2	-	-	-
国連番号	-	1170	-	2052	1997
P R T R 法	該当の有無	非該当	非該当	非該当	非該当
	種類と番号	-	-	-	-
労働安全 衛生法	該当の有無	非該当	該当	該当	該当
	種類と番号	-	危険物:引火性	8-(1)-1014	3-(4)-187

危険有害性の分類

分類の名称 : <原液成分> 分類基準に該当しない

<噴射剤> 高圧ガス(エアゾールの噴射ガス用途では適応除外)

危険性 : 非腐食性、引火点のない液体である。低沸点の液体なので大気中で速やかに気化する。気化した蒸気は空気より重く地表にとどまるので密閉した室内で使用する場合は、酸素濃度の減少による窒息の恐れがあるため部屋の換気を充分に行う。

有害性 : 蒸気を吸入すると麻酔薬として働く。液を飲み込むと、咳、不快感、呼吸困難、息切れ、不整脈、動悸、血液循環不良を生じる恐れがある。

環境影響 : オゾン層、地球温暖化への影響については、環境影響情報の項を参照。

応急措置

目に入った場合：清浄な水で最低 15 分間以上洗眼した後、直ちに眼科医の手当を受ける。

皮膚に付着した場合：凍傷を防ぐため冷たい患部を水で暖める。汚染した衣服は速やかに脱ぐ。製品に触れた部分を多量の水または石鹸で洗い流す。

吸引した場合：患者を直ちに、新鮮な空気のある場所に移し安静に努め、速やかに医師の手当を受ける。呼吸が停止している場合には人工呼吸を行い、呼吸困難な場合には酸素吸入を行う。

飲み込んだ場合：無理に吐かせないで、直ちに医師の手当を受ける。アドレナリンあるいは類似の交感神経系薬剤を使用しないこと。

火災時の措置

消化方法：本製品は通常的环境下では不燃性で着火しないが、高圧下の空気の混合ガスでは可燃性を示すので、容器の周辺に火災が発生した場合は、速やかに安全な場所へ移動させる。移動不可能な場合には周辺に散水して冷却し延焼を防ぐ。過熱により容器からガスが噴出した場合は炎により分解生成した有毒ガスを吸入しないように注意する。

消火剤：本製品は不燃性なので、周辺の火災に対して適切な消火剤を選定し、使用する。

漏出時の措置

浸透性および揮発性があるので、漏出した場所の周辺には関係者以外の立ち入りを禁止する。付近の着火源となるものを速やかに取り除き、消火用機材を準備する。少量の場合、十分な換気状態の下で気化させる。多量の場合、土砂などで流れを止め安全な場所に導いて、密閉式の容器にできるだけ回収する。この場合漏出液が排水溝、下水導管、地下室等に流れ込まないようにする。

取扱いおよび保管上の注意

取扱い：できるだけ吸入を防ぎ、目、粘膜、皮膚との接触はさける。必要に応じて適切な保護具を着用し風上から作業をする。室内での取扱いの場合は適切な換気を行い取扱い後は手洗い、洗眼を十分に行う。容器の取扱いはていねいに行い、加温する場合は40℃以下を保つ。

保管：保管場所は、換気を十分にし、蒸気が滞留しないようにする。また温度、湿度、遮光に注意し冷暗所に保管する。

暴露防止措置

管理濃度：600ppm 注)HFE7100 の情報を記載

許容濃度：日本産業衛生学会 600ppm
ACGIH なし

設備対策：屋内作業上での使用の場合は、発生源の密閉化または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くには安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設けその位置を明確に表示する。

保護具：必要に応じ、有機ガス用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴等を使用する。

物理・化学的性質

外観等：無色透明液体

初留点：情報はありません

蒸気圧：情報はありません

比重：1.420(25℃)

溶解度：20ppm 以下 注)原液成分の情報を記載

危険性情報(安定性・反応性)

引火点：なし

発火点：なし

爆発限界：上限;情報はありません 下限;情報はありません

可燃性：なし

発火性(自然発火性・水との反応性)：なし

酸化性：なし

自己反応性・爆発性：なし

粉塵爆発性：なし

安定性・反応性：熱分解すると腐食性の強いHF およびハロカルボニル等毒性ガスを生じる恐れがある。

腐食性：アルミニウム合金はマグネシウム含有量が低い限り問題はない。

その他：なし

有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

皮膚腐食性：皮膚を侵すことは少ないが液体の状態に触れたときは凍傷の恐れがある。

刺激性(皮膚・目)：極めて少ない

感作性：極めて少ない

亜急性毒性：情報はありません

生殖毒性：情報はありません

催奇形性：<原液成分> 情報はありません
<噴射剤> なし

環境情報

分解性：生分解性なし

蓄積性：情報はありません

魚毒性：情報はありません

オゾン破壊係数：0

地球温暖化係数：480

廃棄上の注意

容器内の原液成分をすべて使いきり、火気のない屋外でガスを完全に抜いてから廃棄する。

輸送上の注意

取扱いおよび保管上の注意の項の記載による。

適用法令

消防法：非該当

P R T R 法：非該当

労働安全衛生法：非該当

有機溶剤中毒予防規則：非該当

危険物船舶輸送および貯蔵規則：非該当

航空法：非該当

輸出貿易管理令：非該当

記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改定されることがあります。

また、注意事項は、通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用ください。

記載内容は情報提供であって、保障するものではありません。